

## 副市長退任のあいさつ

南に耳納連山、北に九州一の大河筑後川に囲まれたうきは市は、風光明媚な自然環境、古墳や白壁の町並みなど歴史的資産そして豊富な地下水に恵まれています。

唱歌「ふるさと」の歌詞にある「山はあおき故郷、水は清き故郷」は、うきは市のことではないかと思えます。大好きな歌と重なるこの街で、4年間副市長として勤務させていただきました。

たくさんの方と出会い様々な経験をさせて頂き、いろんな方の支えて職務に専念できたことに深く感謝しております。

4年間を振り返ってみますと、少子化と都市部への流出による人口減少の歯止め、地域活力の再生など、うきは市の課題の解決・解消に務めて参りました。しかし、取組の途中で成果が出ていない事業もあり、また、昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大傾向が続いているなかで職を退くことについて、大変申し訳なく思っております。

私は、これまで、仕事をする上で大切にしてきたことがあります。ダーウインの進化論にある「生き残るもの」に、「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残るのは、変化できるものである」という言葉です。私達を取り巻く社会情勢は日々大きく変化しています。市民の皆様の価値観、市役所に対するニーズもまた変化しています。その時代にあった社会の要請に的確に応えることができるよう、市役所にも新たな変化が求められていると思えます。

最後に、うきは市のさらなる発展、市民の皆様方のご活躍を祈念して、退職の挨拶とさせていただきます。うきは市立自動車学校勤務と合わせて、6年2カ月、大変お世話になりました。ありがとうございました。



副市長を退任された今村一朗さん



### うきは情報クリップ

P3～13



お知らせ



募集



学び



イベント



## 新婚世帯に最大60万円補助します

### 令和3年度うきは市結婚新生活支援事業

うきは市では、結婚を機にうきは市内で新婚生活を始める新婚世帯を対象に、新居の取得費用・家賃・引越し費用を最大60万円まで補助します。住民票など必要書類を用意のうえ、市役所企画財政課企画調整係へ提出してください。

■申請期間：令和4年2月28日まで

■補助額：29歳以下：上限60万円、39歳以下：上限30万円

(いずれも1世帯あたり) ※年齢区分は夫婦のいずれかの高い方による。

■対象者：次の要件をすべてを満たす方

- ①令和3年1月1日から令和4年2月28日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
- ②婚姻日における夫婦の年齢がともに39歳以下
- ③新居がうきは市内にあり、住民票を移していること
- ④夫婦の所得の合計額が400万円未満の世帯
- ⑤他の公的制度による家賃補助、補助金等を受けていないこと
- ⑥過去にこの制度による補助金を受けたことがないこと
- ⑦夫婦ともに市税の滞納がないこと



市ホームページ  
QRコード

くわしくは、うきは市ホームページをご覧ください (<http://www.city.ukiha.fukuoka.jp/>)

●問合せ 企画財政課企画調整係 ☎73-9152